

## TOPICS

私の趣味の一つにパソコン・インターネットがあります。

最近では、お店に出向く頻度よりインターネットショッピングを利用して商品を購入する機会も増えてきました。

先日もインターネットを利用して、ある書籍を購入したのですが、とても分かり易く、正確かつ確実に商品の購入ができたのでとても便利だな、と感じました。

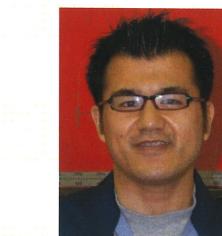
私は学生時代からパソコンに興味があり、その頃からよくインターネットを利用していました。当時のインターネットでは、ニュースを読んだり電子メールを書いたりという事が中心で、今のような便利なショッピングが可能になるとは想像もつきませんでした。

最近ではインターネットの技術を利用して、動画の閲覧や視聴が可能となったり、またIP電話などの新しいサービスも普及しています。

パソコン本体のデザインや機能も、以前と比較して大きく変わり、様々な性能の製品が出てくるようになってきました。

今後もインターネットの利便性はますます向上し、私のインターネットショッピング生活も大きく変わってくるのでは、と期待しております。

そのような便利な反面、ショッピングに出掛ける機会が減りますので、「体型維持に努めないといけない！」と自分自身で強く思う今日この頃です。



<柴垣 良太>  
株式会社 柴垣製作所

TOPICSコーナーは、編集委員以外の多くの会員様の意見や写真を掲載して行きたいと思います。  
掲載ご希望の方は、下記事務局まで！

### \*\* 編集後記 \*\*

企画推進委員に参加させていただくようになって早2年ちょっと、遅ればせながら今回初めて編集長という大役を務めさせていただきました。皆さんに手助けをしていただきまして何とか発刊までこぎつけることが出来きました。かなり緊張していたので今はほっとしております。この場をかりましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて世界不況に新型インフルエンザと毎日暗い話題ばかり。これからジメジメとした梅雨にも突入して行きます。表紙のようなスカッとした五月晴れのように晴れ晴れしたいものです。暑くなってくると増えてくるのが熱中症。年々増加傾向にあるので、皆さんご注意を。また暑くなると美味しいのがビール。飲み過ぎが熱中症の原因にもなっていますので程々に。飲酒運転は絶対にしてはいけませんが、最近は朝、検間に引っかかる方が増えているそうなのでこちらもご注意を。



<白水 靖久>  
株新栄製作所

### ホームページ開設中

ホームページアドレス <http://www.fukuoka-sma.gr.jp>

ホームページ・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい

### シートメタル九州 第24号 (九州シートメタル工業会会報)

発行日 平成21年5月25日  
発 行 九州シートメタル工業会  
事務局 〒812-0893 福岡市博多区那珂6-25-15  
(株)アマダ福岡営業所 TEL092-573-3655  
TEL093-475-0220



今回の表紙  
5月ということで、五月晴れをテーマに、そして初夏を思われる暑さから、楽しい夏の訪れる意味を込めて撮ってみました。ここは福岡の中で私の好きな場所の1つのもち浜でして、アジア太平洋博覧会の跡地に開発された福岡のリゾート地です。夏になると海水浴をしに多くの人が溢れかえり、海の家も沢山出店され、1日いても飽きない場所です。しかもここは博多湾に面した海浜公園でもあり、今もっとも注目のデート&ドライブスポットとなっています。  
表紙担当：林 高英  
日新産工(株)

メタリストを応援するネットワーク情報誌

KYUSYU

# シートメタル 九州

2009 春号

第24号



### -CONTENTS-

特集！今こそ5S！-仕事に没頭できる環境をつくる-	…2	マイブーム	…6
企業探訪	…3	鉄人倶楽部	…7
工業会からのお知らせ	…4・5	トピックス・編集後記	…8

## <特集>今こそ5S! – 仕事に没頭できる環境をつくる –

会員の皆様の会社では、5S活動にどのように取り組んでいらっしゃいますか？御存知かとは思いますが、5Sとは「整理・整頓・清掃・清潔・躰(しつけ)」の頭文字をとったもので、各々の内容は以下の通りです。

- 1S「整理」… 要るモノと要らないモノをはっきり分けて、要らないモノを捨てること。
- 2S「整頓」… 要るモノを使いやすいようにきちんと置き、誰でもわかるように明示すること。
- 3S「清掃」… 常に掃除をしきれいにすること。
- 4S「清潔」… 整理・整頓・清掃の3Sを維持すること。
- 5S「躰(しつけ)」… きめられたことをいつも正しく守る習慣づけのこと。

弊社でも一年半ほど前より「仕事に没頭できる環境をつくる！」を活動テーマに掲げ、全社員で活動に取り組んでいます。最初の取り組みである1S(整理)では、要らないモノを出すように呼びかけたところ、どこにしまっていたのか次から次に要らないモノが出てきて、結局トラック4台分にもなってしまいました。2S以降でのしくみやルール決めでは、あらゆるケースに対応しようとしてなかなか決められず、大変苦労しました。そこで、"まずやってみよう"を合言葉に、やってみて出た問題を解決していくようにしてからはスムーズに進み始めました。

また、グループ毎での活動を発表・表彰する場として、5Sコンテストを年に4回実施しておりますが、これにより競争意識がめばえ、互いを高めあう効果もできました。

一方、毎月各グループの代表が集まり、それぞれのうまくいっている部分の水平展開や、うまくいっていない部分の協議等を行うことで、社内でのコミュニケーションも向上してきました。

現在は、「作業スペースがきれいになることで気持ちよく仕事をする事ができる」→「作業効率が向上する」→「効果を実感する事で、維持・改善しようと努力する」という、良い循環にやっと入りつつあるかなと感じています。

5S活動は会社内の美化だけでなく、社員のモチベーション向上や企業風土の良質化にもつながるとともに、原価低減による収益増を図る為の本質的な手段であると考えられます。まだ、5S活動をされていない会員の皆様も、是非取り組んでみられてはいかがでしょうか。



ブランク材のバラン用工具箱



曲げ金型用台車のラベル表示

<記事担当:長澤敏光>  
ナサ工業(株)

## 企業探訪 第24回 株式会社 昭和

九州シートメタル工業会の会員各社を順番に訪問し紹介させていただくシリーズ第24回目は、昨年福岡県シートメタル工業会から九州シートメタル工業会に改称し、宮崎県の延岡市より入会されました株式会社 昭和 黒木保善社長にお話を伺いました。

同社の創業は黒木社長のおじい様が昭和21年に始めた鎌物工場。その後延岡が発祥の地である旭化成工場内のメンテナンスを手掛け、昭和48年ごろから機械加工に進出、その後お客様のニーズもあり平成9年精密板金加工と塗装にも進出されています。

特色はもちろん「機械加工、板金加工、溶接加工、塗装の一貫生産が可能でかつ少量多品種生産が可能なところ」と黒木社長。メインの仕事は、各種産業機械部品及び半導体製造装置ではありますが、実際にこの特徴が受け、特殊 製品(自社開発されたロッキングチェア式車いす)などでは、車いすの修理や延岡市内の街路灯、モニュメントなども製作され(延岡市内の街路灯などはほとんど同社製)、いろんな業種の仕事を手掛けておられます。

もうひとつの特徴として黒木社長が中心となり、延岡地区6社で宮崎県延岡共同受注グループ(NEF)を立ちあげ、各企業の強みを生かし地域での受注に力を注いだり、他業種(農、林業)との連携、工業団地内受注の推進と積極的に活動されているところです。

社長に今後の展望をお伺いしたところ、

「今後はやはりエコや健康、高齢化に目を向け、現在開発中の自社製品や共同開発している製品が一つでも実になればいいですね」と話され、そのあと「やはりその為には社内的には板金加工技術の向上が不可欠です。その為にも工業会の研修等を大いに活用していきたいですね」と話されたのが印象的でした。



朝礼風景



黒木社長



製品(自社開発されたロッキングチェア式車いす)



製品(延岡市の街路灯)

朝礼にも参加させていただいたのですが、セクション毎に短時間の勉強会が行なわれ、その上自発的に夕方にも勉強会が行われると聞き、社長が掲げてある「自主管理」での社員教育が出来上がっているのに関心させられました。

余談ですが取材後に連れて行っていただいた「佐藤焼酎製造場」の焼酎の美味しさだけではなく、そこから眺める景色の素晴らしさにも感動し、また延岡を訪れたいと思いました。

### <会社概要>

( 所 在 地 ) 〒882-0024 宮崎県延岡市大武町39番地17  
( T E L ) 0982-34-3538  
( F A X ) 0982-35-2111  
( 商 号 ) 株式会社 昭和  
( 営 業 種 目 ) 機械加工、精密板金、造形、製作、各種溶接と塗装、工事、福祉

<取材担当:安永 修> (株)ヤスナガ

# 工業会からのお知らせ

## “板金技能検定”合格おめでとうございます！

平成20年度の板金技能検定が行われ、39名の方が受験され下記19名の方が合格されました。検定前講習や、各受験者の努力の成果があつて、難関を突破され、見事に技能士の称号を手に入れられました。

### 板金技能検定合格者名簿

#### 工場板金 数値制御タレットパンチプレス

NO.	作業	氏名	事業所
1	1級	阿部 光訓	(株) 鐘川製作所
2	1級	大城 弘文	(株) 田名部製作所
3	1級	天目 浩平	(株) 三松
4	2級	櫻木 修二	(株) 新栄製作所
5	2級	武田 圭一郎	(株) 三松
6	2級	藤井 裕一	(株) 鐘川製作所

#### 工場板金 機械板金

NO.	級	氏名	事業所
1	1級	二宮 敦士	(株) 鐘川製作所
2	1級	井上 真一	(株) 鐘川製作所
3	1級	矢富 康之	(株) 鐘川製作所
4	1級	池永 晶夫	(株) 鐘川製作所
5	1級	世戸口 大輔	(株) 田名部製作所
6	1級	福井 淳治	(株) 三藤製作所
7	1級	久保田 光朗	(有) 花菱精板工業
8	2級	武嶋 謙介	(株) 鐘川製作所
9	2級	松尾 勉	(株) 新栄製作所
10	2級	田鍋 正幸	(株) 新栄製作所
11	2級	田中 拳	(株) 田名部製作所
12	2級	中村 純一	(有) ユー・アイ技研
13	2級	安武 慶隆	親和工業(株)

#### 工場板金 数値制御タレットパンチプレス 1級 合格者



昨年2級を受験し、解らない事も沢山ありましたが、テキストを参考にして一生懸命勉強して合格しました。今年は、1級は社内で初めての受験となりましたが、昨年の学習した事が役に立ち、又、講習会にも参加させていただき、大変勉強になりました。その結果、今回1級に合格することができました。

株式会社 鐘川製作所 阿部 光訓

#### 工場板金 機械板金 1級 合格者



今回久しぶりの受験となり、実技試験の問題が全面的に変更しており、また全く使用した事のない種類の動力プレスブレーキでの試験であることがわかり、かなり不安があったのですが、事前に最寄りのベンダーを所有しているシートメタル工業会員企業様を紹介していただき、機械操作の違いを確認できた為、何とか合格という結果をいただけました。“合格=終わり”ではなく、スタートに立てたところだと思いますので、“更なる技術の向上に”と頑張っていきたいと思います。

有限会社 花菱精板工業 久保田 光朗

## 第12回『定期総会』開催される。

第12回九州シートメタル工業会、定期総会が4月16日(木)36社57名の会員の出席により、ホテルセントラーザ博多において盛大に行われました。

平成20年度の事業計画、収支決算報告、21年度の事業計画案、収支予算案の議案について、会員の皆様の承認をいただきました。

また、『九州シートメタル工業会』名称変更に伴う会則変更案の提案についても承認をいただきました。

続いて恒例の記念講演が開催され、株式会社 麻生の顧問の深町純亮氏による『柳原白蓮の一代を彩る脇役群像』の演題で行われました。講演の内容については、白蓮の一生を通して、それにかかる人物像や時代背景について、氏自身の経験も交えながら大変くわしくお話をいただきました。白蓮が数年住んでいた、福岡県飯塚市の屋敷には年間10万人以上の観光客がくるそうです。

白蓮の恋多き波乱万丈な人生や、再婚相手だった伊藤伝衛門の生活様子が、すこし垣間見えるかもしれません。私も一度行ってみたいと思いました。

懇親会では、御来賓の福岡県中小企業振興センターの武末好博ゼネラルマネージャーに御祝辞を賜り、総務部会の原田幹事の乾杯の御発声で幕を開けをしました。講演会での話題や業界の話題で盛り上がり、和やかに時間が経過し、閉宴となりました。

<記事担当 野口 武志>  
(有)真和ステンレス工業



定期総会



懇親会

## パワーアップ研修会

(実施日) 平成21年5月8日(金)～5月9日(土) 参加者 9社14名

(講師) 倪アマダ CR推進グループ 鈴木 淳一

(会場) 大栄大宰府研修センター

(テーマ) 「活力ある工場運営=強い現場力」を構築するうえで、必須となるリーダーシップのあり方や自己能力評価を含めて「リーダーのあるべき姿」を学習



研修教室にて

今回のパワーアップ研修会での主な内容は、「リーダーのあるべき姿」を、基礎演習・各種事例・演習問題を通じて、具体的に学び体験してリーダーとしての意識向上、職務遂行能力を高める具体的な方法をこの研修にて習得していただきました。

受講者の研修終了アンケートによれば、“講義内容について、内容もわかりやすく自分では解っているつもりで来たが、意外と知らない事も多く、再確認できた。リーダーについて解り易く説明してもらって満足した”との評価がほとんどでした。

また、研修会の一部内容では、ゲーム形式を取り入れてグループ同士を競わせて、その結果においてリーダーの判断基準の考え方を勉強してもらい、最後まで飽きずに緊張を維持できた研修であったと思います。

受講者の方は、初めは緊張して発言も控えめでしたが、時間の経過とともにグループ討議では、お互いに打ち解けてコミュニケーションも取れ活発な意見が出て積極的な姿勢が見受けられました。

研修会に参加して、①リーダーとして部下とのコミュニケーションのとり方や指導の仕方を会社に戻って実践したい②他の会社の方と意見交換をして刺激になり面白い研修であった等の感想が多く非常によい評価を頂きました。

私も2日間の研修にて、習得したものを生かして、今後の業務を遂行して行きたいと思っています。

昨年・今年の2年間において、「リーダーのあるべき姿」についての内容でしたが、今後も会員の皆様にプラスになるテーマを抽出して、研修会を開催したいと考えていますのでぜひ、参加をお願い致します。

<記事担当 野口 武志>  
(有)真和ステンレス工業



研修センターの玄関前にて

以前は若者らしく新しく出来た所を狙って、出遅れないよう遊びに行っていました。最近では仕事柄多くの建造物（特に金属製品）を見たり、神社・仏閣・お祭り・博物館・自然等の昔ながらのものを巡っております。特に楽しみにしているのは、温泉に入って、地元の美味しい特産物を食べながら地酒を飲むことで、かなり大人な満喫の仕方（笑）をしております。



姫路城

その他にも、国内に散らばる小京都（約50市町あります）や、世界遺産（国内に13件あります）に、お城（明治維新や戦災等で江戸時代から現存する天守閣は12箇所しかありません）等の制覇にチャレンジしたりと、違った楽しみも見出しております。

旅に出て感じることはいろいろありますが、九州から離れるにつれて、自分が標準語を話しているようで、実はこてこての方言を話していると再認識します。またTVで出たり、教科書に載っているような所に

行って直に見ると、百聞は一見にしかずでなるほど！と納得しつつも、子供の時に見ても理解は出来なかつただろうなと思ったりもします。それから戦災や人災で消失した歴史的に貴重なものを見ると、なんて愚かなことを思ったり、何百年・何千年もの歴史の壮大さを感じたりと、行く所行く所とてても刺激になり、ちょっと地理や歴史にも詳しくなったような気がします。

話は変わりますが、去年12月に初代新幹線の0系（機械遺産に登録されています）が引退しました。最終日はTVでもかなり放送されていたので、記憶に新しい方も多いかもしれません。東京オリンピックの昭和39年に、時速200kmを超える初めての高速列車として営業を開始し、その時の開発秘話や、フロントの叩き出しについても説明されていました。また今年3月には、九州を発着している寝台特急が全廃となりました。こちらは昭和33年に寝台列車専用の固定編成として初めて営業を開始し、当初は動くホテル・ブルートレインと呼ばれる豪華な列車でした。共に花形で、小さい頃から慣れ親しみがあり、あののんびりとした旅情がたまらなく素晴らしいのですが、最新・最速で便利な時代の流れにはついて行けず、ついに引退となります。古いものと新しいもの、どちらが良くてどちらが悪いというわけではないのですが、可能な限り古いものを残して欲しいと思います。私達の造る建物や製品も歴史に代々残っていくようなものであればと願いを込めながら、これからも造っていきたいと思う毎日です。

<記事担当：白水 靖久>  
株新栄製作所



0系新幹線



寝台特急はやぶさ

## 鉄人倶楽部 Vol. 24 サムライの呴き

### ～WBC日本連覇 陰のMVP・青木宣親～

「韓国ってお子様ランチが好き？」マウンドに国旗を立てる韓国選手を見て、ベンチ前で青木が呴いた。日本中の誰もが、唇をかみ締めたあの場面、この青木の言葉が沈んだ日本チームに再び、闘志をもたらした。決して卑屈にならず、諦めず、毅然とした姿で上から見下ろす青木の強靭なスピリットが、選手達の気持ちを、強く結びつけたのである。原監督が語っていたく日本力>とは、こんな精神力を言ったのだろうか。只、この韓国戦の敗北で、日本が窮地に立たされたことは間違いかなかった。誰もが日本敗退を思い浮かべた筈だ。しかし、ここからの日本は、実際に圧巻だった。翌試合のマウンドに立った松坂、そして、それに続く岩隈が猛打のキューバ打線を連續完封。日本は見事に息を吹き返し、続く地元米国、そして宿敵韓国をも擊破、悲願だったWBC連覇を手にしたのである。

確かに不振に喘いだイチローが、最後の場面で見せてくれた劇的な決勝タイムリーは、今も記憶に新しい。まさに、美味しいところを持っていった一打ではあった。しかし、野手の中で、最も連覇に貢献した選



(毎日新聞より)



(産経新聞より)

手は青木ではなかったか。数字がそれを物語っている。37打数12安打、チーム最高打率0.324、そして最高打点7。大事な場面で青木の巧打は幾度となくチームを救った。そもそも戦前、原監督の構想は、一番青木、三番イチローだったが、予選でのイチローの不振は想定外。誰もが日本の脆さを感じたに違いない。しかし、そんな中、青木は地味な存在ながらもチームの主軸であり続けていた。イチローは、崖っぷちのキューバ戦を次のように振り返っている。「バントを失敗した5回、折れかけた僕の心が、完全に折れた。僕だけが、キューバのユニホームを着ている様だった。でも、青木がタイムリー。僕の失敗は帳消しになった。青木に伝えたい。支えてくれてありがとう」しかし、青木本人の談話は実に簡単明瞭である。「ランナーがいる時は、ホームに返す様…そして、いない時は、自分がランナーに出る様、…僕は打つだけです。」と。

WBCでの連覇は、少なからず不景気に沈む日本国民にとって、ひときわ明るいニュースだった。唯、その大一番でもう一つ力を出し切れなかつた

日本の若きエース、ダルビッシュが、最後のマウンドに立ったことは、次なる戦いへの序章なのかもしれない。そのダルビッシュに松坂が教えていたことがあった。「エースは仮に打たれても下を向いては駄目。常にマウンドから、敵を見下ろさなくてはいけない。御前はエースだろ？」と。冒頭に記した青木の言葉と、何処か似ている。危機的な世界経済。私達の廻りにも暗くて後向きな話が多いが、私にはサムライ青木の呴きが妙に脳裏に焼きついた。



(日刊スポーツより)

#### プロフィール

### 青木 宣親

- ヤクルト・スワローズ在籍
- 1982年1月5日生まれ
- 宮崎県出身
- 175cm・83kg 右投げ・左打ち
- A型・日向高校～早稲田大学
- 好きなタレント 上戸彩
- 趣味 ゴルフ
- 早大同期には鳥谷(阪神)  
1年上に和田(ソフトバンク)  
史上初の早大4連覇に貢献

<取材：大和 啓介>  
三和金属(株)